

市立病院スタッフによる救命処置講習会
 ●日時 3月6日(日)午前10時～正午 ●会場 市立病院 ●内容 心肺臓マッサージの仕方やAED(自動体外式除細動器)の使い方の講習・実技 ●対象 市内にお住まいか通勤・通学している方30人(抽選) ●動きやすい服装で 申はがき、ファクスまたはEメール(申込時の必要事項と年齢を記入)で2月19日(必着)までに市立病院総務課(〒982-8502 太白区あすと長町1-1-1 ☎308・7111、FAX 308・7153、Eメール shokuin@hospital.city.sendai.jp)

青葉の森緑地の催し
 親子で一緒に森あそび!
 ●日時 2月20日(土)午前10時～11時半 ●対象 4歳以上の未就学児と保護者15人(先着)
 ●持ち物 防寒具・雨具・飲み物。暖かく動きやすい服装で大人の森あるき「春を待つ季節」編
 ●日時 2月27日(土)午前10時～正午 ●定員 15人(先着)
 ●持ち物 防寒具・雨具・飲み物。暖かく歩きやすい服装で※いずれも申2月6日午前9時から電話で青葉の森緑地管理センター ☎263・2101

シニアのモバイル体験講座

日時	内容	対象
2/24(水) 10:00～15:15	はじめてのスマホ講座	市内にお住まいかお勤めでおおむね55歳以上のスマートフォン・タブレット初心者各20人(抽選)
2/23(火)	はじめてのタブレット講座	

 ●会場 シルバーセンター ●内容 スマートフォン・タブレットの基本的な操作方法の講習や、アプリの紹介 申電話で2月12日までにシルバーセンター ☎215・3170

縄文の森広場の催し
 ミニ企画展「縄文人のくらしー祭りの様々な道具」
 ●期間 3月21日(振休)まで 縄文ふゆのコンサート
 ●日時 2月6日(土)・13日(土)午後1時半～3時 ●直接会場へ 縄文講座
 ●日時 2月21日(日)午後1時半～3時 ●内容 長岡市立馬高縄文館館長・小野博史氏による講演「火炎土器を造った人びとのくらし」 ●定員 100人(先着) ●直接会場へ
 週末体験講座
 縄文時代の布と同じ編み方で、編布ポケットティッシュユカバを作りまます。
 ●日時 3月12日(土)午前10時～午後2時 ●定員 20人(抽選)。

仙台防災未来フォーラム2016
 一 国連防災世界会議から1年 仙台・東北から防災・減災の未来に貢献する

●日時 3月12日(土)10:00～18:00 ●会場 仙台国際センター会議棟

「第3回国連防災世界会議」の開催から1周年の機会に、各団体が復興や防災・減災の活動事例を発表するほか、今後の活動の方向性や課題を話し合い、発信します。

国連関係者による記念講演「仙台防災枠組推進におけるローカルアクションへの期待(仮題)」
 ●時間 10:00～10:45 ●内容 「仙台防災枠組2015-2030」の意義や、推進に向けた地域の取り組みへの期待など ●定員 1,000人(先着) ●直接会場へ

テーマセッション

時間	内容等	定員	主催者/問い合わせ
11:00～13:00	東日本大震災からの復興と今後の課題	250人(申し込み優先)	震災復興室 ☎214・1266
11:00～13:00	ビルドバックベター「Build Back Better」東日本大震災の経験からより強い世界へ	200人(申し込み優先)	国際協力機構(JICA) ☎223・5152
11:00～15:30	市民の防災枠組一マチノワを創るために	90人(申し込み優先)	せんだい・みやぎNPOセンター ☎264・1281
11:00～13:00	「市民がつくる復興ロードマッププロジェクト」に関するオープンセッション	90人(直接会場へ)	みやぎ連携復興センター ☎748・4550
13:50～15:50	仙台防災枠組の実施に向けてー海外の災害・東日本大震災から生まれた広域復興トークライブ	400人(直接会場へ)	
11:00～12:30	シンポジウム「トーク×トーク 女性たちのリーダーシップ2016」	150人(申し込み優先)	男女共同参画推進センター エル・パーク仙台 ☎268・8300
11:00～13:00	防災や復興に果たす若者の役割など	50人(直接会場へ)	復興大学 ☎305・3815
13:00～15:30	「しなやかな社会」の情報通信ネットワークを目指して	70人(直接会場へ)	東北大学電気通信研究所 ☎217・5566
13:50～15:50	防災発信連携の可能性ー継続・強化に何が必要か	160人(直接会場へ)	みやぎ防災・減災円卓会議 ☎211・1121
13:50～15:50	東日本大震災の復興の方向性と内外への復興の発信	250人(申し込み優先)	東北大学災害科学国際研究所、防災環境都市推進室 ☎214・8098
11:00～15:50	地区防災計画フォーラム(※会場=博物館)	200人(直接会場へ)	内閣府(防災担当) ☎03・3502・6984

●16:00から各テーマセッションの結果を共有するクロージングを行います ●(申し込み優先)は、申し込みが定員に達しない場合は当日の入場も可 ●内容や申し込み方法など、詳しくは各主催者に直接お問い合わせください
展示等
 ●時間 10:00～18:00 ●内容 自治体・政府系団体、地域団体・市民団体、研究機関等によるブース展示、被災地の女性たちによる手仕事品の販売(10:45～14:00)、災害時対応型電気自動車の展示(16:00までの予定)等

ミニプレゼンテーション
 ●時間 13:00～13:50 ●内容 展示出展団体や防災・復興関連団体によるプレゼンテーションやミニトーク ●直接会場へ

日時	内容	会場
① 2/28(日)まで	3がつ11にちをわすれないためにセンター参加者の記録と活動展示「空白を訪ねるーそこで出会ったことば」	せんだいメディアテーク
② 2/27(土)・28(日)	3がつ11にちをわすれないためにセンターの映像上映会「星空と路」上映室	
③ 2/28(日)	シネマてつがくカフェ「映像作品「波のした、土のうえ」から考える」	
④ 3/2(火)～30(水)	復興コンサートの軌跡パネル展	市役所本庁舎1階ギャラリーホール
⑤ 3/6(日)	未来に伝えるふるさとの記憶ーわたしたちが語り継いでいく大切なこと(小学生の舞台発表、演劇団体による朗読劇)	若林区文化センター
⑥ 3/12(土)	シンポジウム「感染症災害にいかに取り組むのか?ー地域レベルにおける感染制御のあり方」(定員=200人。申し込み優先)	東北大学医学部開設百周年記念ホール「星陵オーデトリウム」(青葉区星陵町2-1)
⑦ 3/9(火)～12(土)	3がつ11にちをわすれないためにセンターの展示「星空と路」資料室	
⑧ 3/9(火)～5月初旬	定点観測写真展示「定めた点から観て測る」	
⑨ 3/12(土)	考えるテーブル「3.11キラクのキラク 公開サロン」	せんだいメディアテーク
⑩ 3/12(土)	考えるテーブル「草アークイブ会議「アークイブは誰のもの？」」	
⑪ 3/13(日)	てつがくカフェ「時を問う」(要約筆記付き)	

①～⑤⑦～⑪直接会場へ。⑥申2月上旬から市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内などで配布する申込書で。ホームページhttp://www.bosai-sendai.jp/mirai-forum2016/からも申し込みます 問健康安全課 ☎214・8029

●詳しくはお問い合わせいただくか、ホームページhttp://www.bosai-sendai.jp/mirai-forum2016/をご覧ください 問防災環境都市推進室 ☎214・8098

小学生以下は保護者同伴 ●費用 400円程度 申往復はがき、ファクスまたはEメールに**申込時の必要事項**と学生は学年も記入して2月15日(必着)までに※いずれも申・問縄文の森広場(〒982-0815 太白区山田上ノ台町10-1 ☎307・5665、FAX 743・6771、Eメール: hiroba@capocn.ne.jp)

市民活動って、知っていますか
 ●日時 2月28日(日)午前10時半～午後0時半 ●会場 市民活動サポートセンター ●内容 ボランティアのコーディネートや、大切な人を亡くした子どもや、大切な人を亡くした子どもの心のケアをしている団体の話を聞き、市民活動について考えます ●定員 25人(先着)
 ●費用 500円 ●講師 (特活)ボランティアインフォ、(特活)子どもグリーンサポートステーション 申電話または市役所本庁舎1階市民のへや、市民活動サポートセンターなどで配布する申込書で2月8日午前9時から 申・問市民活動サポートセンター ☎212・3010

冬季泉ヶ岳自然観察会
 ●日時 2月27日(土)午前9時半～午後1時半頃(荒天時や積雪無しの場合中止) ●内容 スノーシューを履いて泉ヶ岳を

自然散策します ●定員 30人(抽選) ●費用 1,000円(昼食付き) ●持ち物 手袋・帽子・雨具・飲み物・スノーシュー(無料貸し出し有り)。防寒のできる服装と防水性のある靴で ●集合 泉ヶ岳自然ふれあい館西玄関前 申はがきに参加者全員(1枚につき2人まで)の**申込時の必要事項**と年齢、スノーシュー使用経験の有無を記入して2月12日(必着)までに〒981-3189(住所記入不要) 泉区まちづくり推進課(☎は10ペーシ)

音声パソコンステップアップ講座
 ●日時 2月27日(土)・28日(日)(全2回) 午後1時～4時半 ●会場 せんだいメディアテーク ●内容 音声ブラウザ「ネットリーダー」の基本操作など ●対象 視覚障害のある方で、音声環境でウインドウズパソコンを使用している方10人(抽選) 申電話で2月17日までにせんだいメディアテーク ☎713・4483

地底の森ミュージアムのお知らせ
 ①「ミュージアムフォトコンテストー氷河期の森・縄文の森の風景2015」作品展 ●期間 3月13日(日)まで ●2

月21日(日)までの来館者の投票により、入賞作品を決定します ●3月6日(日)午前11時～正午に入賞者の表彰を行います
 ②企画展「地底の森ミュージアム2015」
 ●期間 3月13日(日)まで
 ③たのしい地底の森教室

日時	内容
2/28(日)	13:30～14:30
2/14(日)	絵本で楽しむ考古学(地底の森ミュージアムの絵本「跡」の読み聞かせなど)

またはEメールに**申込時の必要事項**と④は志望動機、⑤は学習したいテーマを記入して3月26日(必着)までに 申・問地底の森ミュージアム(〒982-0012 太白区長町南4-3-1 ☎246・9153、FAX 246・9158、Eメール: t-forest@coral.ocn.ne.jp)

仙台フィルハーモニー管弦楽団の催し
 定期演奏会
 ●日時 2月12日(金)午後7時開演、2月13日(土)午後3時開演
 ●会場 日立システムズホール仙台 ●指揮 パスカール・ペロ ●バイオリン スペトリン・ルセフ ●曲目 プロコフィエフ「バレエ音楽「ロメオとジュリエット」より」ほか ●入場料 ⅡS席5千円、A席4500円ほか
 特別演奏会「小曾根真×山田和樹」
 ●日時 2月23日(火)午後7時開演 ●会場 東京エレクトロンホール宮城 ●指揮 山田和樹 ●ピアノ 小曾根真 ●曲目 ラフマニノフ「パガニーニの主題による狂詩曲」ほか ●入場料 ⅡS席6500円、A席5500円、B席4500円ほか
 ※いずれも未就学児は入場できません 問仙台フィルハーモニー管弦楽団 ☎225・3934